

令和6(2024)年

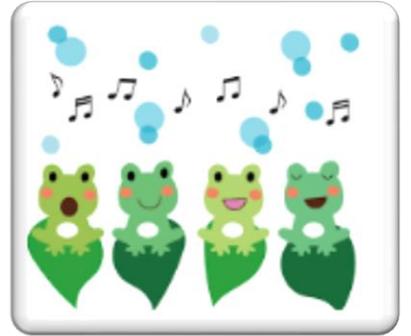


川内分館

NEWS

和菓子の日：“6月16日”

「^{かしょう}嘉祥」という文化を復活させるため、1979年に全国和菓子協会が和菓子の日を制定しました。「嘉祥」とは「めでたい」という意味を持つ漢字でできており、疫病を除け健康招福を祈誓して制定されたそうです。陰暦6月16日に疫病を防ぐため、16個の餅もちや菓子を神前に供えてから食べた風習。



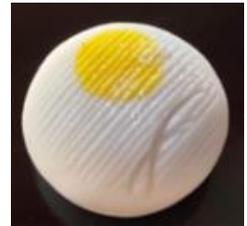
和菓子

ブレイクタイム



和菓子教室講師の「伊藤郁さん」の本より

木型を使って、
作り出されます



菓銘は「あじさい」

菓銘は「手折桜」
「春先、咲き誇る桜があまりに綺麗で思わず枝を手で折って家に持ち帰りたくなった」という背景のお菓子

十五夜。
シンプルなデザインなのに何を表しているかすぐわかりますね。

6月の

特集展示



ちょっと和菓子で一息 特集



川内分館 開館時間 9:00~17:15 休館日 6月16日(日)・30日(日)

本館 開館時間 9:00~19:00 休館日 6月30日(日)

新着本 NEWS

～川内司書、今月の一押しの図書です～



困った時にいろんな事で悩みますよね?!
生きるヒントを与えてくれ、ポジティブ思考になる図書です。
マンガしか読まなかった著者が、説得あることばで、体験談を語りかけてくれます。
読まない選択肢はないです。
とても、得する本です。

5月の新着
451冊



あの有名なおはなしです。
が、わたした達が習ったストーリーとは、ちょっと違うんです。
こんな話が隠されていたなんて・・・。
ほっこりするストーリー展開になっています。
作者の五味太郎さんのやさしさに、心が奪われるえほんです。未就学児からおとなまでたのしめるえほんになっています。

★読みたい本があれば、リクエスト・お取り寄せができます★

オススメ

児童書 & 絵本

